

県立病院分析シート

病院名 千葉県病院局

資料 1 - 3

所在地 千葉市中央区市場町1-1 許可病床数 - 稼働病床数 -

施設医療概要

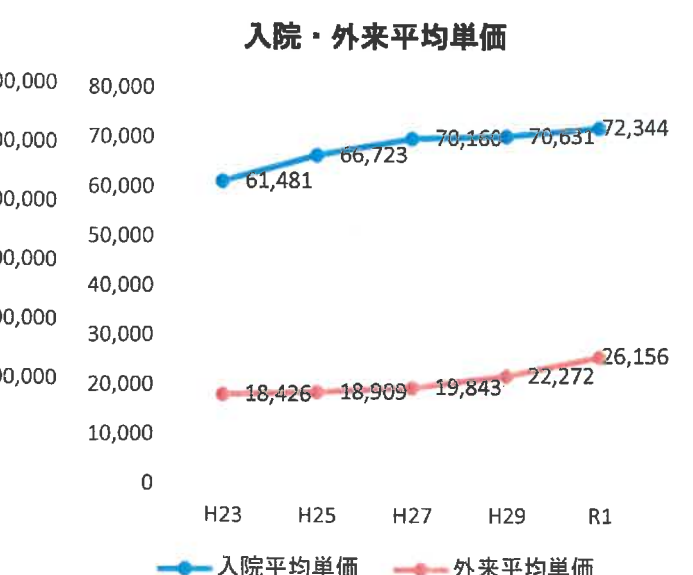
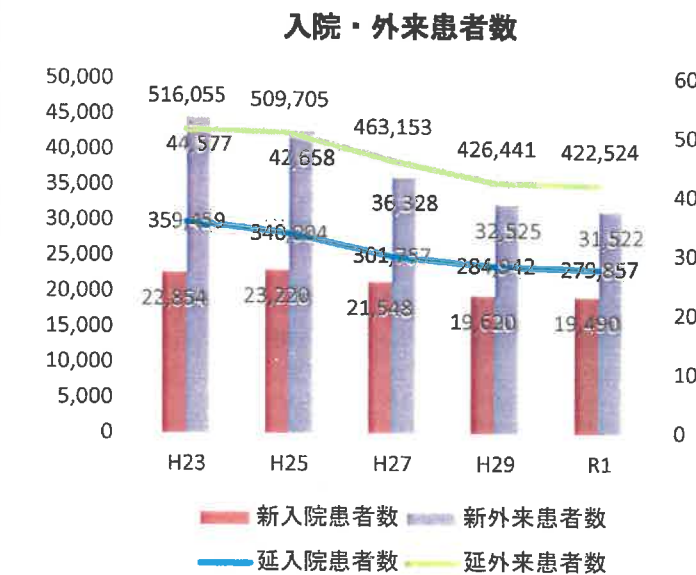
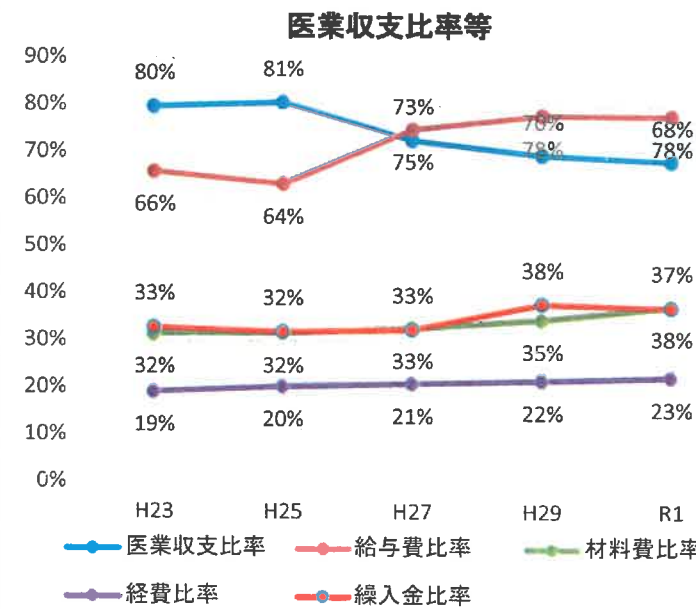
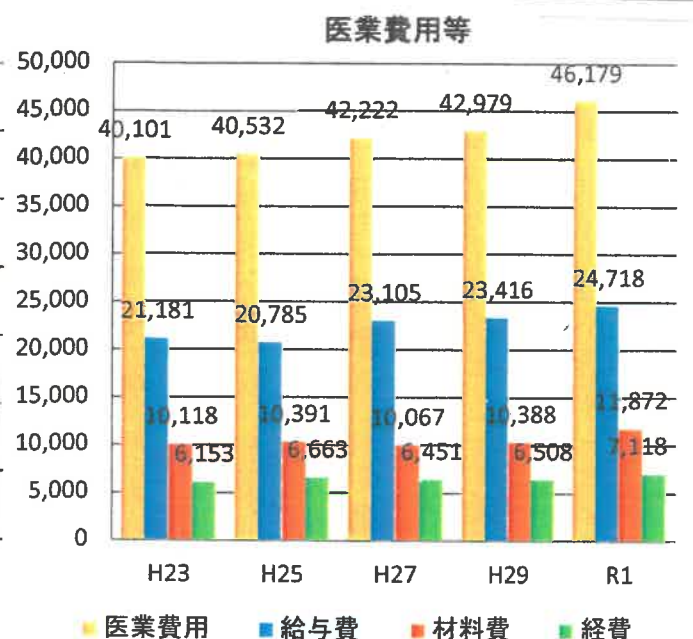
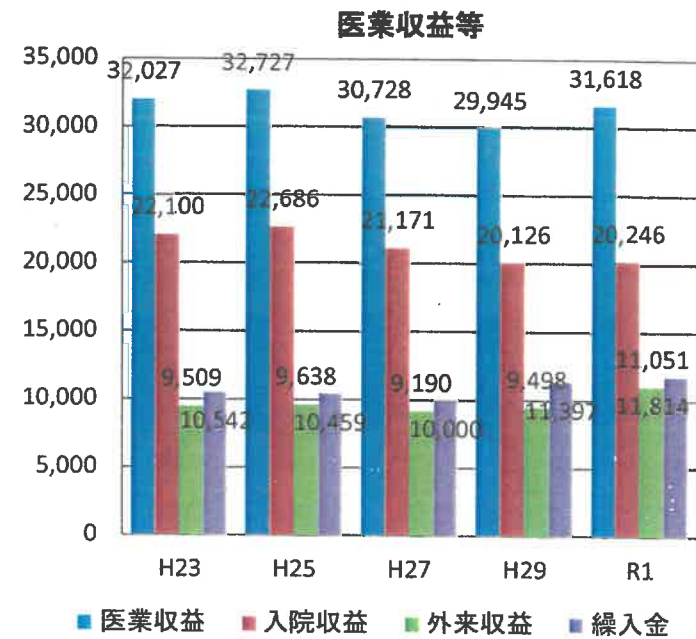
○昭和30年代に医療の普及が遅れていた地域を中心に県立病院を開設
○昭和40年代以降から高度で専門的な医療提供を目的に「がん」「救急」「精神」「こども」病院（センター）を開設
○平成16年に千葉県病院事業管理者を置き、地方公営企業全部適用として病院局が県立病院の管理・運営を開始
○平成16年度に「県立病院群臨床研修制度」を発足、また平成18年度より「後期研修（レジデント）制度」を創設
○令和元年度決算は、約30億8千万円の純損失となり、6年連続の赤字

病院基本データ	2011	2013	2015	2017	2019	比較	H25 ⇒ H27	比較	H27 ⇒ H29	比較	H29 ⇒ R1
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率
事業収益		43,828	42,849	43,688	45,461	▲ 979	▲ 2.3%	838	1.9%	1,774	3.9%
医業収益	32,027	32,727	30,728	29,945	31,618	▲ 1,999	▲ 6.5%	▲ 783	▲ 2.6%	1,674	5.3%
入院収益	22,100	22,686	21,171	20,126	20,246	▲ 1,515	▲ 7.2%	▲ 1,045	▲ 5.2%	120	0.6%
外来収益	9,509	9,638	9,190	9,498	11,051	▲ 448	▲ 4.9%	308	3.2%	1,554	14.1%
繰入金	10,542	10,459	10,000	11,397	11,814	▲ 459	▲ 4.6%	1,397	12.3%	417	3.5%
事業費用	41,885	43,649	44,454	45,111	48,543	806	1.8%	656	1.5%	3,432	7.1%
医業費用	40,101	40,532	42,222	42,979	46,179	1,689	4.0%	758	1.8%	3,199	6.9%
給与費	21,181	20,785	23,105	23,416	24,718	2,319	10.0%	311	1.3%	1,302	5.3%
材料費	10,118	10,391	10,067	10,388	11,872	▲ 324	▲ 3.2%	321	3.1%	1,485	12.5%
経費	6,153	6,663	6,451	6,508	7,118	▲ 211	▲ 3.3%	56	0.9%	610	8.6%
減価償却費	2,459	2,422	2,254	2,327	2,128	▲ 167	▲ 7.4%	73	3.1%	▲ 200	▲ 9.4%
純利益	1,132	180	▲ 1,605	▲ 1,423	▲ 3,081	▲ 1,785	111.2%	182	▲ 12.8%	▲ 1,658	53.8%
医業収支	▲ 8,073	▲ 7,805	▲ 11,494	▲ 13,034	▲ 14,560	▲ 3,689	32.1%	▲ 1,541	11.8%	▲ 1,526	10.5%
医業収支比率	79.9%	80.7%	72.8%	69.7%	68.5%	▲ 8.0		▲ 3.1		▲ 1.2	
給与費比率	66.1%	63.5%	75.2%	78.2%	78.2%	11.7		3.0		▲ 0.0	
材料費比率	31.6%	31.7%	32.8%	34.7%	37.5%	1.0	ポイント	1.9	ポイント	2.9	ポイント
経費比率	19.2%	20.4%	21.0%	21.7%	22.5%	0.6		0.7		0.8	
繰入金比率	32.9%	32.0%	32.5%	38.1%	37.4%	0.6		5.5		▲ 0.7	
病床利用率	81.8%	77.6%	73.2%	69.3%	70.1%	▲ 4.4	ポイント	▲ 3.9	ポイント	0.8	ポイント
延入院患者数	359,459	340,004	301,757	284,942	279,857	▲ 38,247	▲ 12.7%	▲ 16,815	▲ 5.9%	▲ 5,085	▲ 1.8%
新入院患者数	22,854	23,220	21,548	19,620	19,490	▲ 1,672	▲ 7.8%	▲ 1,928	▲ 9.8%	▲ 130	▲ 0.7%
延外来患者数	516,055	509,705	463,153	426,441	422,524	▲ 46,552	▲ 10.1%	▲ 36,712	▲ 8.6%	▲ 3,917	▲ 0.9%
新外来患者数	44,577	42,658	36,328	32,525	31,522	▲ 6,330	▲ 17.4%	▲ 3,803	▲ 11.7%	▲ 1,003	▲ 3.2%
入院平均単価	61,481	66,723	70,160	70,631	72,344	3,437	4.9%	472	0.7%	1,713	2.4%
外来平均単価	18,426	18,909	19,843	22,272	26,156	933	4.7%	2,430	10.9%	3,883	14.8%
救急患者数	29,738	28,430	25,408	23,602	23,346	▲ 3,022	▲ 11.9%	▲ 1,806	▲ 7.7%	▲ 256	▲ 1.1%
手術件数	10,720	11,000	10,906	10,846	11,213	▲ 94	▲ 0.9%	▲ 60	▲ 0.6%	367	3.3%

※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%

傾向分析

患者数	・がんセンターで患者確保に努めているものの、他病院において患者数が横ばいまたは減少となっているため、全体的には入院・外来とも患者数が減少傾向にある。
収入	・患者数は減少傾向だが、平均単価が上昇しているため、医業収益については増加（増収）の傾向。 ・繰入金は給与費等の増（上昇）により、増加傾向にある。
費用	・長期的には給与費、材料費、その他経費とも増加の傾向。 ・特にこの数年において、材料費、その他経費の伸びが大きい。
収支	・患者数の減少等により医業収益が伸び悩む一方、医業費用は各経費とも医業収益を上回る伸びであるため、医業収支、純利益とも年々減収（悪化）の傾向にある。
比率	・医業収益の伸びに比べ、各経費の伸びが上回っており、給与費比率、材料費比率、その他経費比率はいずれも上昇、医業収支比率は低下（悪化）の傾向となっている。
その他	・救急患者数、手術件数とも減少している病院が多いため、全体的には減少の傾向。 ・入院・外来平均単価については、微増の状況。



県立病院分析シート

病院名 千葉県がんセンター

所在地 千葉市中央区仁戸名町666-2 許可病床数 450 稼働病床数 383

施設医療概要

○県内がん対策の中心的役割を担う病院として昭和47年に開設
○高度ながん医療に対応するため、臓器別診療科を設けるほか、研究所等と連携しながら診断・治療を実施
○診断・治療のほか、「緩和ケアセンター」「治験臨床研究センター」を開設し、がん患者への多角的な支援を実施
○令和元年度にがんゲノム医療拠点病院の指定を受ける（県内唯一）
○令和2年度に病棟を建て替え（令和2年10月より運用）、許可病床数を341床から450床とする

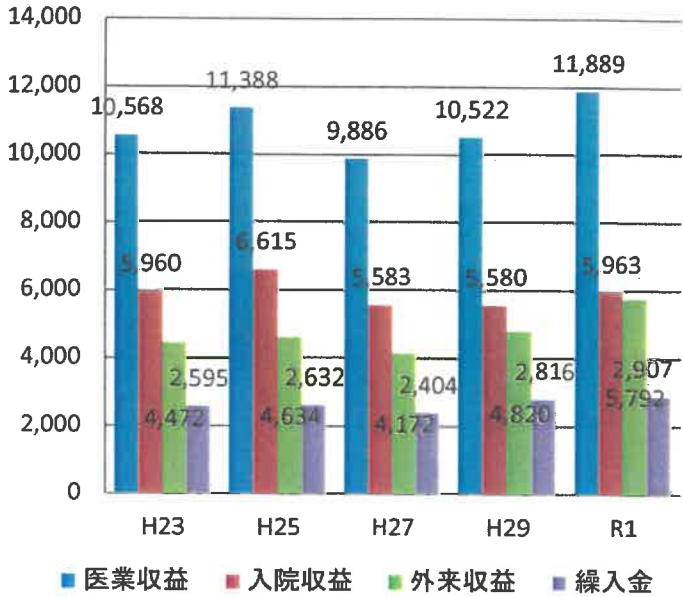
病院基本データ	2011	2013	2015	2017	2019	比較	H25 ⇒ H27	比較	H27 ⇒ H29	比較	H29 ⇒ R1
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率
事業収益	13,406	14,433	12,963	14,049	15,436	▲1,470	▲11.3%	1,085	7.7%	1,388	9.0%
医業収益	10,568	11,388	9,886	10,522	11,889	▲1,502	▲15.2%	636	6.0%	1,367	11.5%
入院収益	5,960	6,615	5,583	5,580	5,963	▲1,032	▲18.5%	▲3	▲0.1%	383	6.4%
外来収益	4,472	4,634	4,172	4,820	5,792	▲461	▲11.1%	648	13.4%	972	16.8%
繰入金	2,595	2,632	2,404	2,816	2,907	▲228	▲9.5%	412	14.6%	91	3.1%
事業費用	11,929	12,863	12,846	13,883	15,744	▲16	▲0.1%	1,037	7.5%	1,861	11.8%
医業費用	11,478	12,042	12,150	13,130	14,871	108	0.9%	981	7.5%	1,740	11.7%
給与費	5,286	5,388	5,942	6,188	6,753	554	9.3%	245	4.0%	566	8.4%
材料費	3,877	4,127	3,640	4,321	5,156	▲488	▲13.4%	682	15.8%	835	16.2%
経費	1,680	1,838	1,779	1,851	2,239	▲59	▲3.3%	72	3.9%	388	17.3%
減価償却費	575	581	689	649	622	108	15.7%	▲40	▲6.1%	▲27	▲4.4%
純利益	1,477	1,570	117	165	▲307	▲1,453	▲1,242.8%	48	29.2%	▲473	153.7%
医業収支	▲909	▲653	▲2,264	▲2,608	▲2,982	▲1,610	71.1%	▲345	13.2%	▲373	12.5%
医業収支比率	92.1%	94.6%	81.4%	80.1%	79.9%	▲13.2	ポイント	▲1.2	ポイント	▲0.2	ポイント
給与費比率	50.0%	47.3%	60.1%	58.8%	56.8%	12.8		▲1.3		▲2.0	
材料費比率	36.7%	36.2%	36.8%	41.1%	43.4%	0.6		4.3		2.3	
経費比率	15.9%	16.1%	18.0%	17.6%	18.8%	1.9		▲0.4		1.2	
繰入金比率	24.6%	23.1%	24.3%	26.8%	24.5%	1.2		2.4		▲2.3	
病床利用率	84.1%	81.6%	73.0%	72.6%	74.5%	▲8.6	ポイント	▲0.4	ポイント	1.9	ポイント
延入院患者数	104,929	101,610	91,123	90,372	92,994	▲10,487	▲11.5%	▲751	▲0.8%	2,622	2.8%
新入院患者数	8,027	8,369	7,297	6,655	7,557	▲1,072	▲14.7%	▲642	▲9.6%	902	11.9%
延外来患者数	139,321	144,361	134,290	129,586	134,930	▲10,071	▲7.5%	▲4,704	▲3.6%	5,344	4.0%
新外来患者数	7,344	7,297	6,351	6,117	6,927	▲946	▲14.9%	▲234	▲3.8%	810	11.7%
入院平均単価	56,805	65,104	61,267	61,743	64,122	▲3,837	▲6.3%	476	0.8%	2,379	3.7%
外来平均単価	32,099	32,097	31,068	37,198	42,927	▲1,028	▲3.3%	6,130	16.5%	5,729	13.3%
救急患者数	490	530	508	517	555	▲22	▲4.3%	9	1.7%	38	6.8%
手術件数	4,031	4,731	4,014	4,018	4,659	▲717	▲17.9%	4	0.1%	641	13.8%

※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%

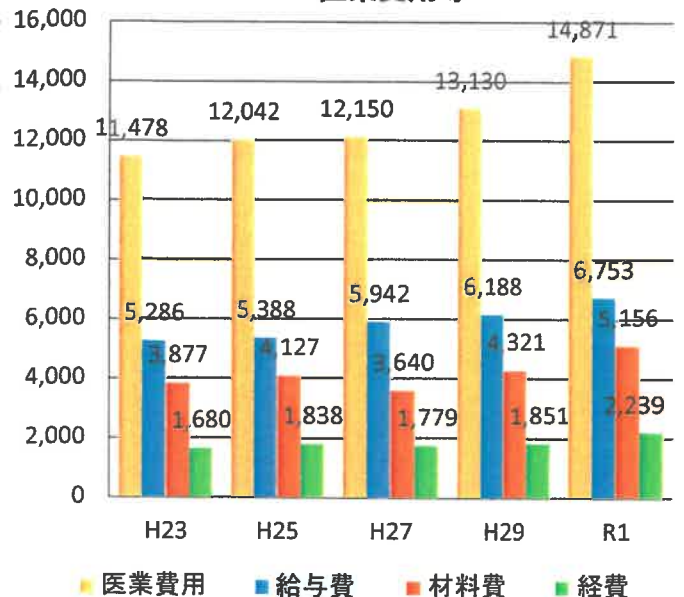
傾向分析

患者数	・腹腔鏡下手術に係る死亡事例により一時期患者数が減少したが、その後入院患者、外来患者とも増加傾向にある
収入	・患者数の増加に伴い、入院収益・外来収益ともに増収傾向にある。
費用	・直近3か年前頃から材料費比率が上昇傾向にある ・給与費も増加傾向だが、医業収益が伸びているため給与費比率は低下傾向にある
収支	・医業収益に比べ、医業費用の上昇率が高いため、医業収支が年々悪化しており、純利益も減少傾向にある
比率	・材料費の増加により、以前に比べ医業収支比率が低下傾向にある ・給与費比率、経費比率については医業収益の伸びにより、横ばいか低下傾向にある
その他	・患者数の増加同様、ここ数年は救急患者数、手術件数も増加傾向にある ・入院平均単価は微増傾向、外来平均単価は上昇傾向にある

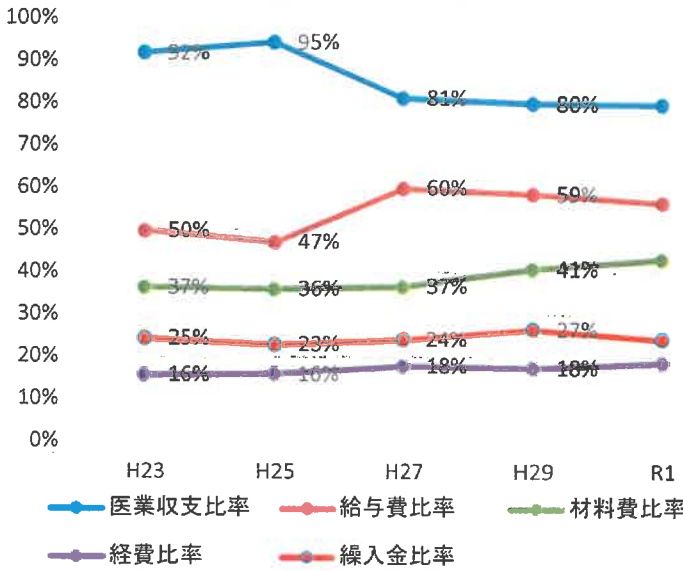
医業収益等



医業費用等



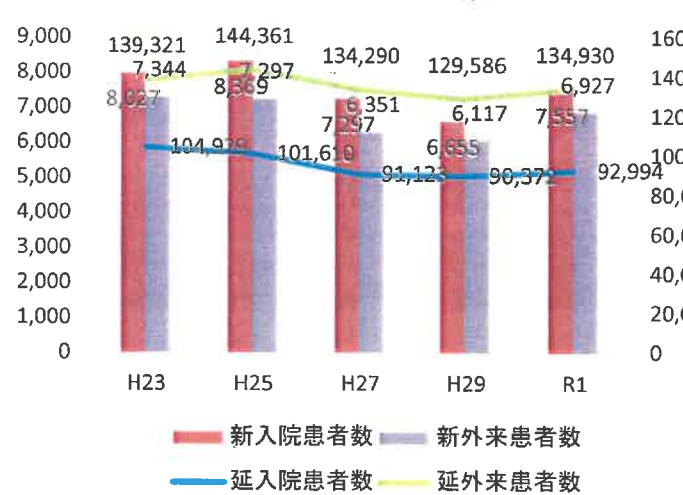
医業収支比率等



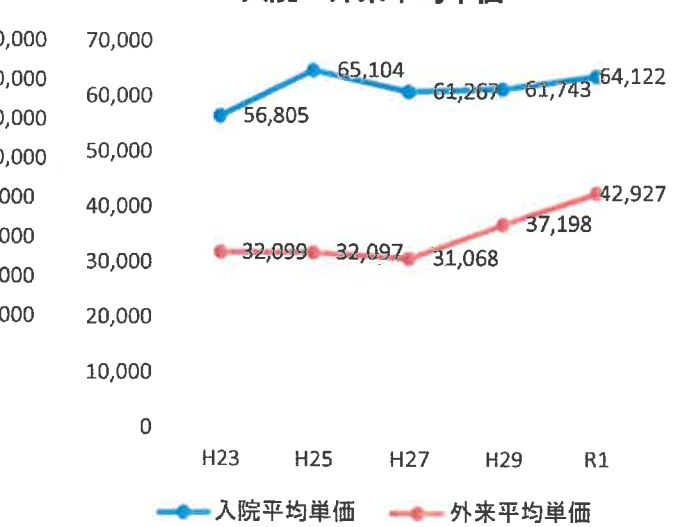
救急患者数・手術件数



入院・外来患者数



入院・外来平均単価



県立病院分析シート

病院名

救急医療センター

所在地

千葉市美浜区磯辺3-32-1

許可病床数

100

稼働病床数

100

施設医療概要

○千葉県全域を対象とする3次救急医療施設として昭和55年に開設

○救急医療に特化した病院であり、365日・24時間体制で重症救急患者の治療を行う
(心筋梗塞、脳卒中、大動脈疾患、重症多発外傷等)

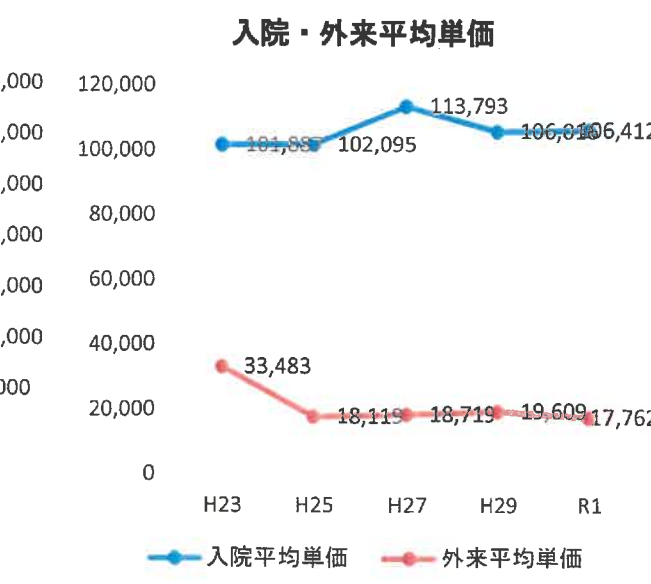
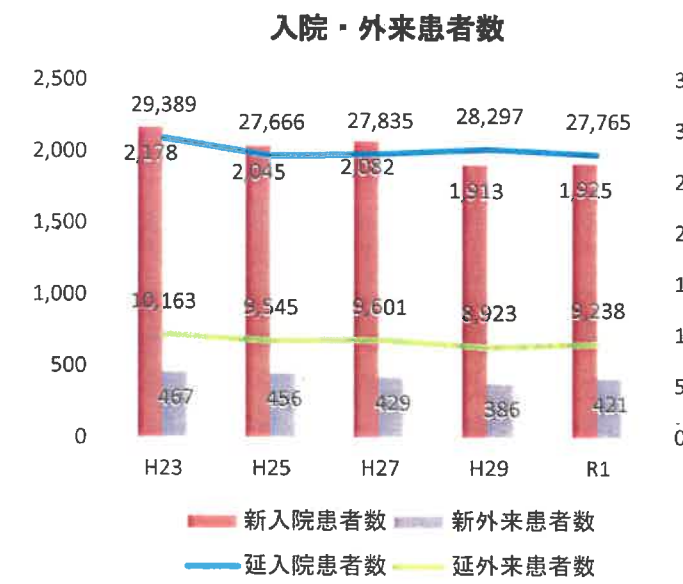
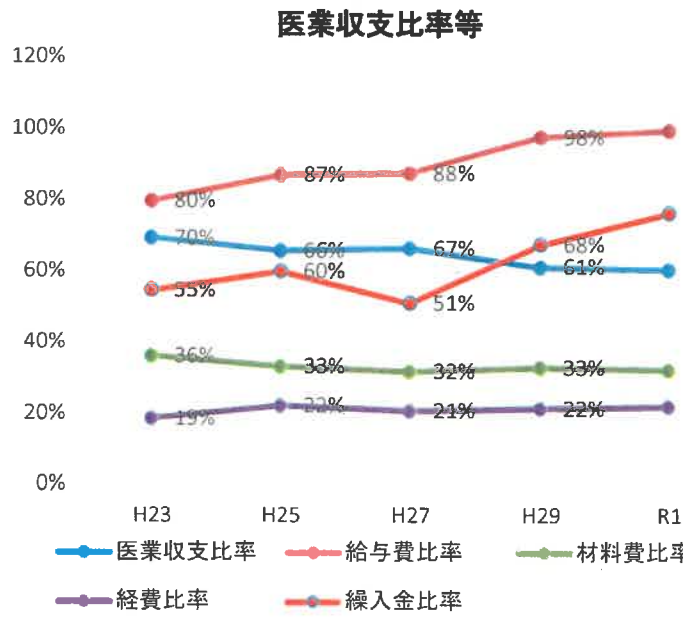
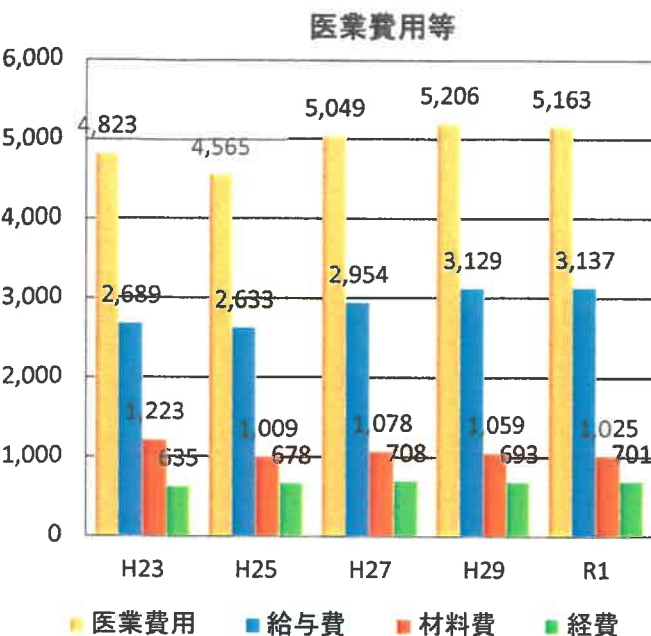
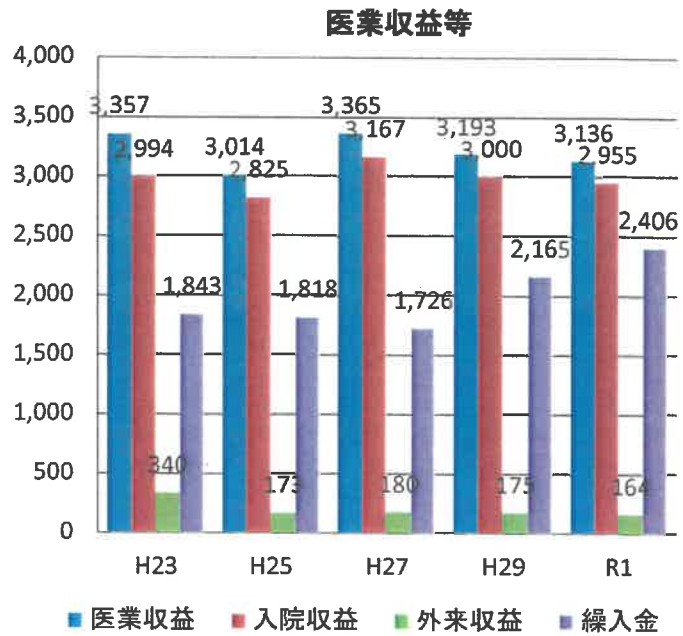
○救命救急センターのうち、特に高度な診療機能を有するとして高度救命救急センター（厚労省）の指定を受ける

○「循環器・脳卒中ホットライン」を運用しているほか、「熱傷センター」も施設内に併設

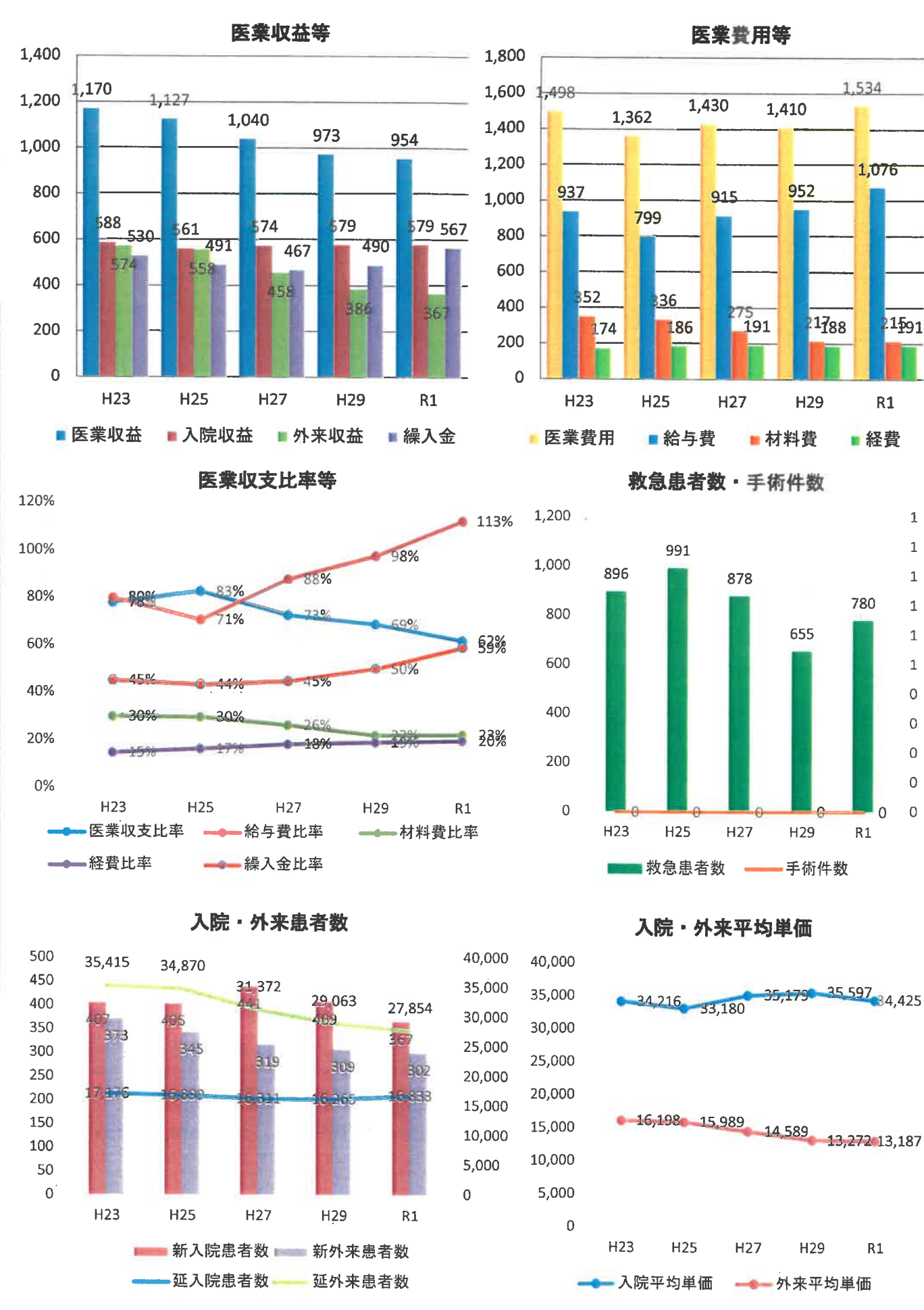
病院基本データ	2011	2013	2015	2017	2019	比較	2013	2015	比較	2015	2017	比較	2017	2019
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率	差
事業収益	5,243	4,880	5,289	5,551	5,715	408	7.7%	262	4.7%	164	2.9%			
医業収益	3,357	3,014	3,365	3,193	3,136	350	10.4%	▲172	▲5.4%	▲57	▲1.8%			
入院収益	2,994	2,825	3,167	3,000	2,955	343	10.8%	▲168	▲5.6%	▲45	▲1.5%			
外来収益	340	173	180	175	164	7	3.8%	▲5	▲2.7%	▲11	▲6.6%			
繰入金	1,843	1,818	1,726	2,165	2,406	▲92	▲5.3%	439	20.3%	241	10.0%			
事業費用	5,007	4,887	5,272	5,423	5,372	385	7.3%	152	2.8%	▲52	▲1.0%			
医業費用	4,823	4,565	5,049	5,206	5,163	484	9.6%	157	3.0%	▲44	▲0.8%			
給与費	2,689	2,633	2,954	3,129	3,137	322	10.9%	175	5.6%	8	0.3%			
材料費	1,223	1,009	1,078	1,059	1,025	69	6.4%	▲19	▲1.8%	▲35	▲3.4%			
経費	635	678	708	693	701	31	4.3%	▲15	▲2.2%	8	1.1%			
減価償却費	253	221	270	293	262	49	18.2%	23	7.9%	▲31	▲11.6%			
純利益	236	▲6	17	128	344	23	137.5%	111	86.7%	216	62.9%			
医業収支	▲1,466	▲1,551	▲1,685	▲2,014	▲2,027	▲133	7.9%	▲329	16.3%	▲13	0.7%			
医業収支比率	69.6%	66.0%	66.6%	61.3%	60.7%	0.6		▲5.3		▲0.6				
給与費比率	80.1%	87.3%	87.8%	98.0%	100.1%	0.5		10.2		2.0				
材料費比率	36.4%	33.5%	32.1%	33.2%	32.7%	▲1.4	ポイント	1.1	ポイント	▲0.5	ポイント			
経費比率	18.9%	22.5%	21.1%	21.7%	22.4%	▲1.4		0.7		0.6				
繰入金比率	54.9%	60.3%	51.3%	67.8%	76.7%	▲9.0		16.5		8.9				
病床利用率	80.3%	75.8%	76.1%	77.5%	75.9%	0.3	ポイント	1.5	ポイント	▲1.7	ポイント			
延入院患者数	29,389	27,666	27,835	28,297	27,765	169	0.6%	462	1.6%	▲532	▲1.9%			
新入院患者数	2,178	2,045	2,082	1,913	1,925	37	1.8%	▲169	▲8.8%	12	0.6%			
延外来患者数	10,163	9,545	9,601	8,923	9,238	56	0.6%	▲678	▲7.6%	315	3.4%			
新外来患者数	467	456	429	386	421	▲27	▲6.3%	▲43	▲11.1%	35	8.3%			
入院平均単価	101,887	102,095	113,793	106,016	106,412	11,698	10.3%	▲7,777	▲7.3%	396	0.4%			
外来平均単価	33,483	18,115	18,719	19,609	17,762	601	3.2%	889	4.5%	▲1,847	▲10.4%			
救急患者数	12,341	11,590	11,683	10,836	11,163	93	0.8%	▲847	▲7.8%	327	2.9%			
手術件数	2,520	2,281	3,132	3,136	3,197	851	27.2%	4	0.1%	61	1.9%			

※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%

傾向分析	
患者数	・入院患者はほぼ横ばいか微減の傾向 ・外来患者は最近増加した年度もあったが、全体的には横ばいか微減の傾向
収入	・救急患者数が減少している年度は医業収入が前年度を下回る傾向 ・取り扱う患者の特性から、医業収益は増減を繰り返す傾向
費用	・費用について、材料費、その他経費とも医業収益に比べ変動は少なく、ほぼ横ばいの傾向 ・給与費については、長期でみた場合は上昇傾向にある
収支	・純利益はH29年度以降回復・増加傾向だが、医業収支は長期的には減少傾向（原因は本業の医業収益が経費上昇より伸びていないためと思料する）
比率	・給与費比率がここ数年で100%超と悪化し、それに伴い繰入金比率も上昇（高度+救急医療） ・長期的には医業収支比率が低下傾向にある
その他	・H25、29年度で救急患者が前年度を下回っている ・入院平均単価が長期的に見ると微増傾向にある



県立病院分析シート		病院名		精神科医療センター							
所在地	千葉市美浜区豊砂5			許可病床数	50	稼働病床数	50				
施設医療概要											
○救急の精神疾患（急性の精神病状態）への対応を主たる任務として、昭和60年に開設											
○精神科の専門病院であり、365日・24時間体制で精神患者を受け入れ											
○当センターは急性期型の精神科病棟（救急精神病状態を速やかに終息）のモデル病院											
○県精神科救急医療システムにおいて「精神科救急情報センター」を設置するなど、中核的役割を担う											
○精神科救急のほか、在宅ケアやアウトリーチ（訪問支援）など、退院後のアフターケアを実施											
病院基本データ											
	2011	2013	2015	2017	2019	比較	H25 ⇒ H27	比較	H27 ⇒ H29	比較	H29 ⇒ R1
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率
事業収益	1,732	1,658	1,559	1,523	1,575	▲ 100	▲6.4%	▲ 36	▲2.3%	52	3.3%
医業収益	1,170	1,127	1,040	973	954	▲ 87	▲8.3%	▲ 67	▲6.9%	▲ 18	▲1.9%
入院収益	588	561	574	579	579	13	2.3%	5	0.9%	0	0.1%
外来収益	574	558	458	386	367	▲ 100	▲21.8%	▲ 72	▲18.7%	▲ 18	▲5.0%
繰入金	530	491	467	490	567	▲ 23	▲5.0%	22	4.6%	77	13.6%
事業費用	1,539	1,463	1,477	1,451	1,577	14	0.9%	▲ 26	▲1.8%	127	8.0%
医業費用	1,498	1,362	1,430	1,410	1,534	68	4.8%	▲ 20	▲1.4%	124	8.1%
給与費	937	799	915	952	1,076	116	12.7%	37	3.9%	123	11.5%
材料費	352	336	275	217	215	▲ 61	▲22.0%	▲ 59	▲27.0%	▲ 2	▲0.7%
経費	174	186	191	188	191	5	2.6%	▲ 3	▲1.7%	3	1.5%
減価償却費	33	34	42	47	46	8	19.9%	6	11.9%	▲ 1	▲2.8%
純利益	193	196	82	72	▲ 2	▲ 114	▲138.5%	▲ 10	▲13.5%	▲ 74	3,575.2%
医業収支	▲ 328	▲ 235	▲ 390	▲ 437	▲ 580	▲ 155	39.8%	▲ 47	10.8%	▲ 142	24.6%
医業収支比率	78.1%	82.8%	72.7%	69.0%	62.2%	▲ 10.0		▲ 3.7		▲ 6.8	
給与費比率	80.1%	70.9%	88.0%	97.9%	112.7%	17.1		9.9		14.8	
材料費比率	30.1%	29.8%	26.5%	22.3%	22.6%	▲ 3.3	ポイント	▲ 4.2	ポイント	0.3	ポイント
経費比率	14.9%	16.5%	18.4%	19.3%	20.0%	1.9		0.9		0.7	
繰入金比率	45.3%	43.5%	44.9%	50.3%	59.4%	1.4		5.4		9.1	
病床利用率	93.9%	92.6%	89.1%	89.1%	92.0%	▲ 3.5	ポイント	▲ 0.0	ポイント	2.9	ポイント
延入院患者数	17,176	16,899	16,311	16,265	16,833	▲ 588	▲3.6%	▲ 46	▲0.3%	568	3.4%
新入院患者数	407	405	441	409	367	36	8.2%	▲ 32	▲7.8%	▲ 42	▲11.4%
延外来患者数	35,415	34,870	31,372	29,063	27,854	▲ 3,498	▲11.2%	▲ 2,309	▲7.9%	▲ 1,209	▲4.3%
新外来患者数	373	345	319	309	302	▲ 26	▲8.2%	▲ 10	▲3.2%	▲ 7	▲2.3%
入院平均単価	34,216	33,180	35,179	35,597	34,425	2,000	5.7%	418	1.2%	▲ 1,172	▲3.4%
外来平均単価	16,198	15,989	14,589	13,272	13,187	▲ 1,401	▲9.6%	▲ 1,317	▲9.9%	▲ 84	▲0.6%
救急患者数	896	991	878	655	780	▲ 113	▲12.9%	▲ 223	▲34.0%	125	16.0%
手術件数	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!
※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%											
傾向分析											
患者数	・延入院患者はほぼ横ばいの傾向であるが、新規入院患者は長期的には微減の傾向 ・外来患者は、延べ・新規とも長期的には減少傾向にある										
収入	・入院収益は患者数、入院平均単価に大きな変動がないため、ほぼ横ばいの傾向 ・外来収益は患者数減により減収傾向にあり、医業収益減少に影響している										
費用	・材料費は長期的に減少傾向にあるが、給与費及びその他経費は長期的には上昇傾向にあり、全体として医業費用は増加傾向にある										
収支	・医業収益に比べ、医業費用の伸びが高いため、医業収益及び純利益とも、長期的には減少（減収）傾向にある										
比率	・給与費比率が急上昇しており、それに伴い繰入金比率も上昇（高度医療）している ・医業収支の減収により、医業収支比率も長期的には低下（悪化）傾向にある										
その他	・近年、救急患者数も低下傾向 ・診療報酬については、外来平均単価が減少傾向にある										

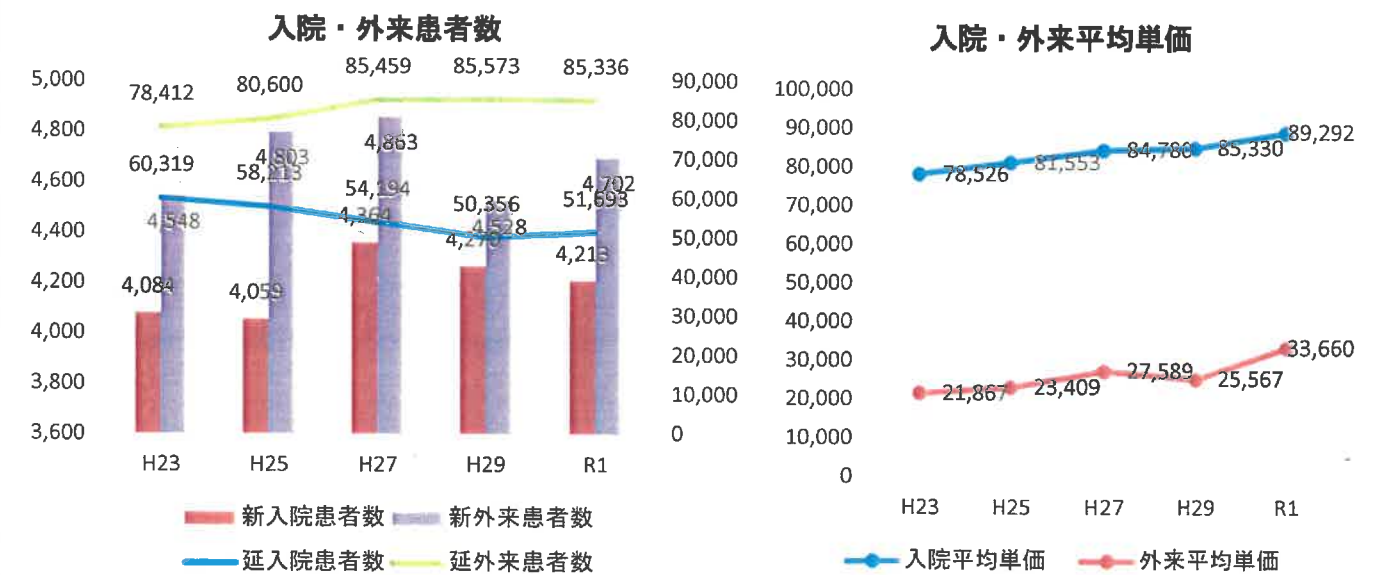
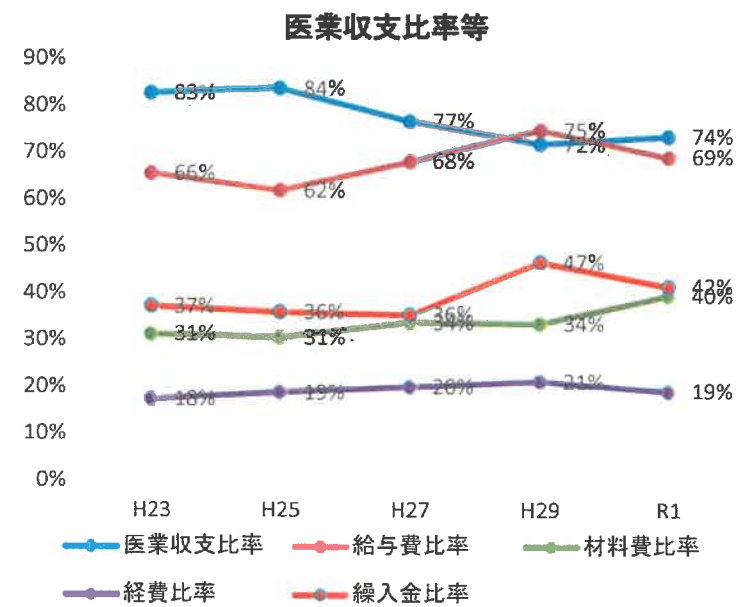
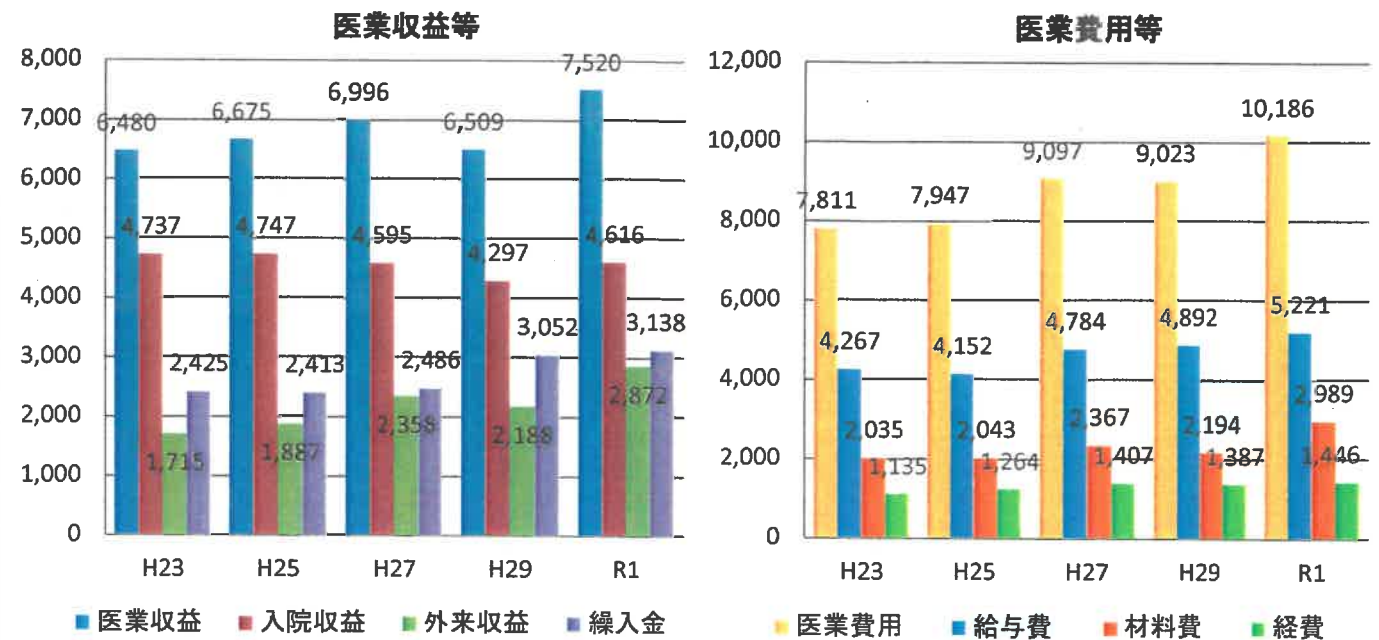


県立病院分析シート		病院名	こども病院		
所在地	千葉県緑区辺田町579-1	許可病床数	218	稼働病床数	204
施設医療概要					
○各種新生児疾患や重度小児疾患の治療等を行う小児総合医療施設として昭和63年に開設					
○「児童の権利に関する条約」の基本理念のもと、15歳までを対象に高度専門的な診断、治療、予防相談を実施					
○全県対応型の小児医療連携拠点病院として、小児3次救急医療を担っている					
○平成27年に新生児対応型の地域周産期母子医療センターの認定を受けている					
また、令和元年度に小児がん連携病院の指定、アレルギー疾患地域基幹病院の選定を受けている					

病院基本データ	2011	2013	2015	2017	2019	比較	H25 ⇒ H27	比較	H27 ⇒ H29	比較	H29 ⇒ R1
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	差	伸長率	差	伸長率	差	伸長率
事業収益	8,933	9,123	9,767	9,845	10,941	645	6.6%	78	0.8%	1,097	10.0%
医業収益	6,480	6,675	6,996	6,509	7,520	321	4.6%	▲486	▲7.5%	1,011	13.4%
入院収益	4,737	4,747	4,595	4,297	4,616	▲153	▲3.3%	▲298	▲6.9%	319	6.9%
外来収益	1,715	1,887	2,358	2,188	2,872	471	20.0%	▲170	▲7.8%	685	23.8%
繰入金	2,425	2,413	2,486	3,052	3,138	73	2.9%	565	18.5%	87	2.8%
事業費用	8,149	8,613	9,586	9,454	10,672	973	10.1%	▲132	▲1.4%	1,218	11.4%
医業費用	7,811	7,947	9,097	9,023	10,186	1,150	12.6%	▲74	▲0.8%	1,162	11.4%
給与費	4,267	4,152	4,784	4,892	5,221	632	13.2%	108	2.2%	329	6.3%
材料費	2,035	2,043	2,367	2,194	2,989	323	13.7%	▲172	▲7.8%	794	26.6%
経費	1,135	1,264	1,407	1,387	1,446	143	10.2%	▲20	▲1.4%	59	4.1%
減価償却費	353	463	462	484	462	▲1	▲0.3%	22	4.6%	▲22	▲4.8%
純利益	784	509	181	391	269	▲328	▲180.8%	209	53.6%	▲121	▲45.1%
医業収支	▲1,331	▲1,272	▲2,102	▲2,514	▲2,665	▲829	39.5%	▲412	16.4%	▲151	5.7%
医業収支比率	83.0%	84.0%	76.9%	72.1%	73.8%	▲7.1		▲4.8		1.7	
給与費比率	65.9%	62.2%	68.4%	75.1%	69.4%	6.2		6.8		▲5.7	
材料費比率	31.4%	30.6%	33.8%	33.7%	39.7%	3.2	ポイント	▲0.1	ポイント	6.0	ポイント
経費比率	17.5%	18.9%	20.1%	21.3%	19.2%	1.2		1.2		▲2.1	
繰入金比率	37.4%	36.2%	35.5%	46.9%	41.7%	▲0.6		11.3		▲5.2	
病床利用率	75.6%	73.2%	72.6%	67.6%	69.2%	▲0.6	ポイント	▲5.0	ポイント	1.6	ポイント
延入院患者数	60,319	58,213	54,194	50,356	51,693	▲4,019	▲7.4%	▲3,838	▲7.6%	1,337	2.6%
新入院患者数	4,084	4,059	4,364	4,270	4,213	305	7.0%	▲94	▲2.2%	▲57	▲1.4%
延外来患者数	78,412	80,600	85,459	85,573	85,336	4,859	5.7%	114	0.1%	▲237	▲0.3%
新外来患者数	4,548	4,803	4,863	4,528	4,702	60	1.2%	▲335	▲7.4%	174	3.7%
入院平均単価	78,526	81,553	84,780	85,330	89,292	3,227	3.8%	550	0.6%	3,962	4.4%
外来平均単価	21,867	23,409	27,589	25,567	33,660	4,180	15.2%	▲2,022	▲7.9%	8,094	24.0%
救急患者数	2,654	2,470	2,568	2,175	2,509	98	3.8%	▲393	▲18.1%	334	13.3%
手術件数	2,100	1,961	1,932	1,931	1,852	▲29	▲1.5%	▲1	▲0.1%	▲79	▲4.3%

※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%

傾向分析	
患者数	・新規入院患者の獲得に努めている様子があるが、延入院患者は長期的には減少傾向 ・外来患者は長期的には増加の傾向にあるが、ここ数年は横ばいの状況
収入	・入院収益はほぼ横ばいか微減の傾向 ・外来収益、繰入金は増加（増収）傾向にあり、医業収益全体では増加傾向にある
費用	・体制強化（人員増）もあり、給与費は増加傾向 ・材料費、その他経費も上昇傾向にあるが、特に近年の材料費の上昇率が高い
収支	・長期的な傾向として、医業収益に比べ、医業費用の上昇率が高く、医業収支は減少（悪化）している ・そのため、純利益も長期的には減少傾向にある
比率	・一時期、給与・繰入金比率が上昇したが、医業収益の伸びにより1～2年は抑えられている ・近年、材料費比率の上昇が著しく、医業収支比率に影響しているものと思料される
その他	・H28～29年度に救急患者数が減少したが、H30以降、回復に努めている ・手術件数が長期的には減少傾向にある



県立病院分析シート

病院名 循環器病センター

所在地 市原市鶴舞575 許可病床数 220 稼働病床数 207

施設医療概要

○全県を対象とした循環器系疾患等に対する高度専門医療の提供を目的に平成10年に開設

○循環器系疾患の高度専門医療のほか、山武長生夷隅医療圏の地域医療も提供している

○心疾患・血管系疾患については365日・24時間体制で救急の受入を実施

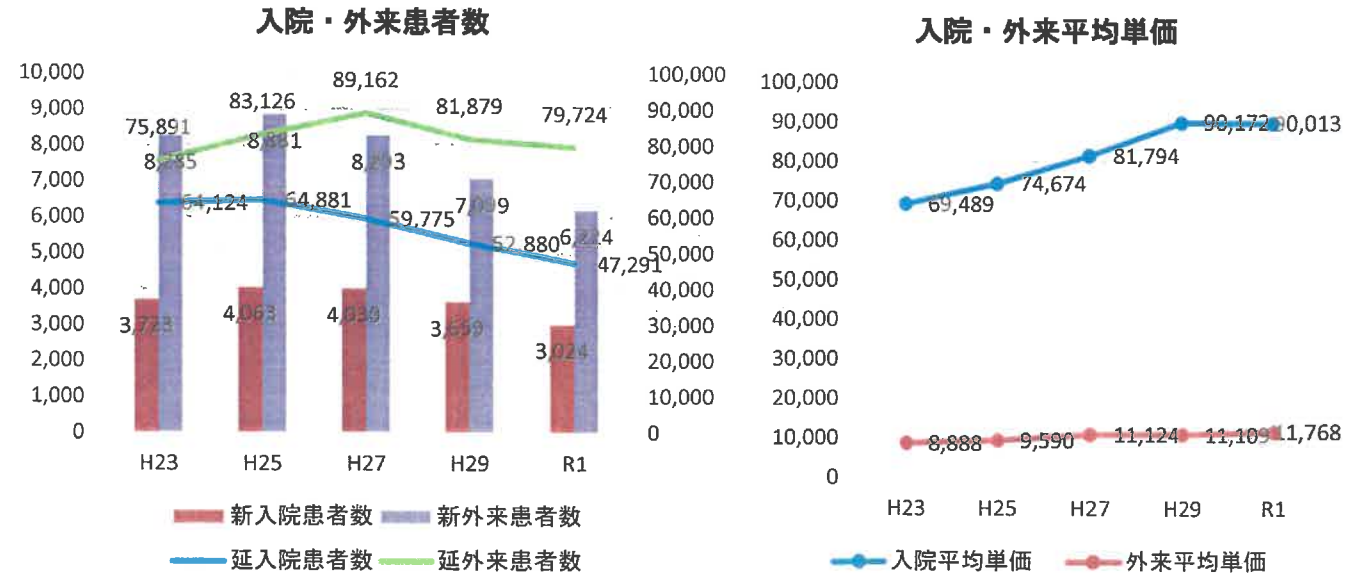
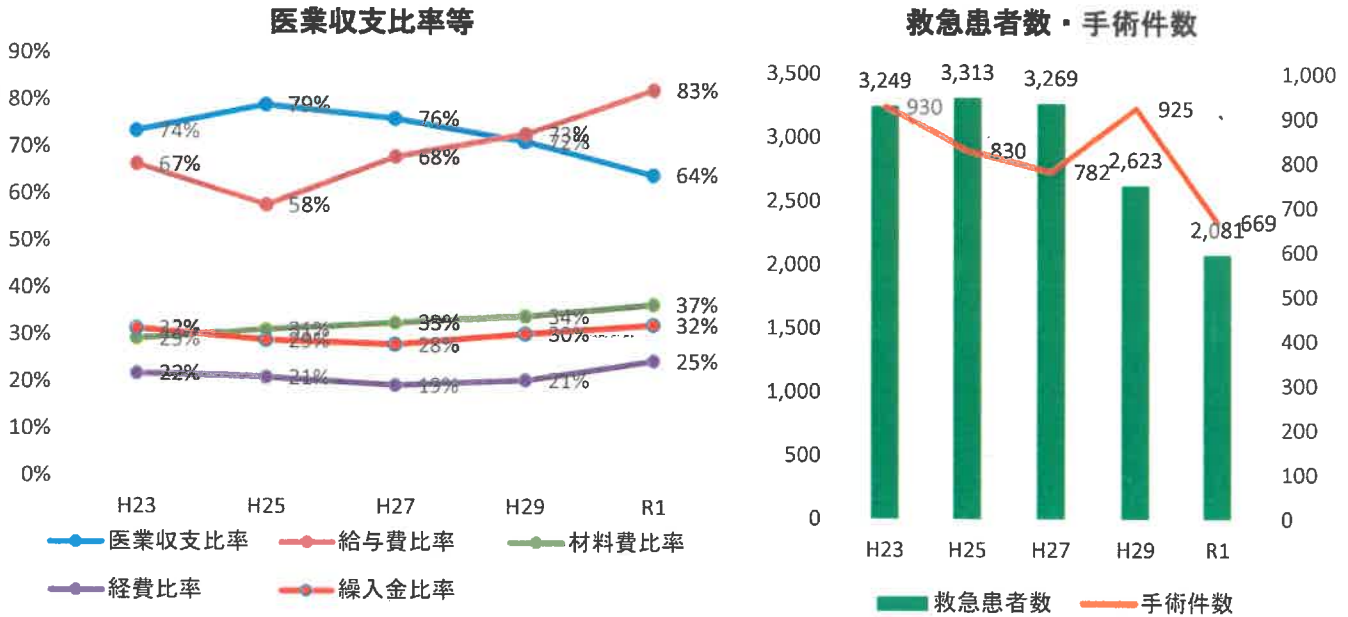
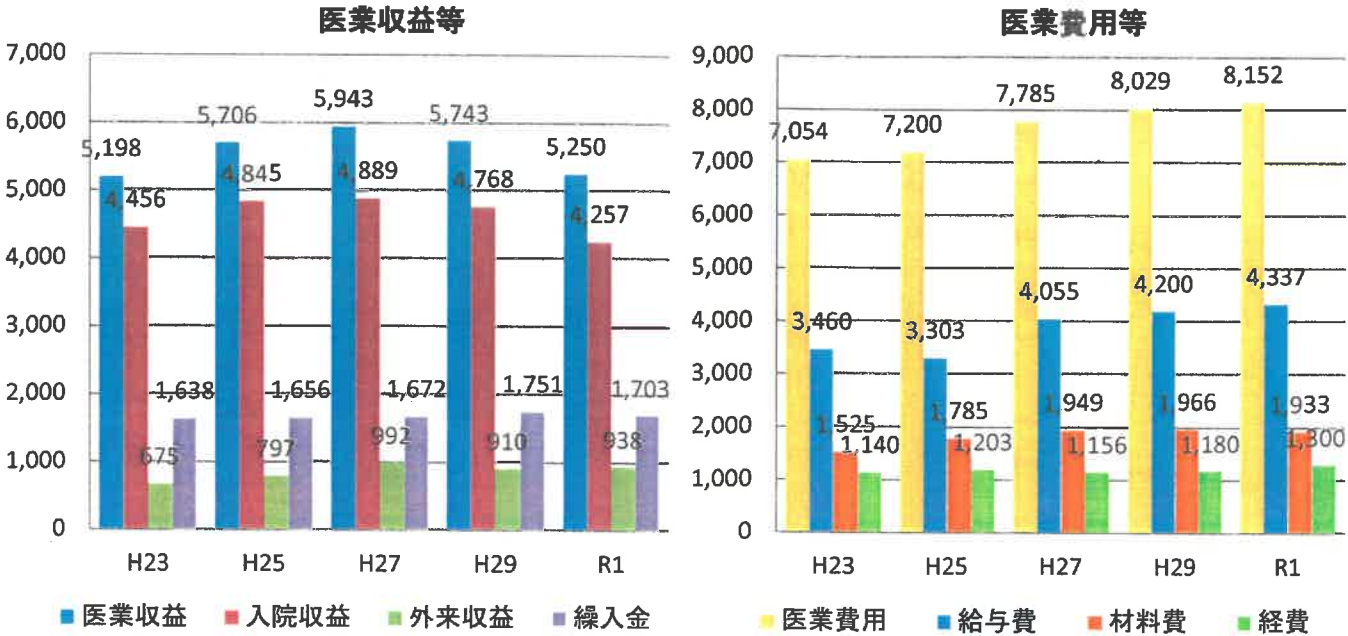
○令和元年に「結核患者収容モデル事業施設」の指定や「アレルギー疾患地域基幹病院」の選定を受ける

○令和2年に県内で初めてとなる「てんかん診療拠点機関」の指定を受ける

病院基本データ						2013	2015	2016	2017	2018	2019
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	比較 差	比較 伸長率	比較 差	比較 伸長率	比較 差	比較 伸長率
事業収益	6,885	7,413	8,271	8,362	7,637	858	10.4%	91	1.1%	725	▲9.5%
医業収益	5,198	5,706	5,943	5,743	5,250	236	4.0%	▲200	▲3.5%	493	▲9.4%
入院収益	4,456	4,845	4,889	4,768	4,257	44	0.9%	▲121	▲2.5%	512	▲12.0%
外来収益	675	797	992	910	938	195	19.6%	▲82	▲9.0%	29	3.1%
繰入金	1,638	1,656	1,672	1,751	1,703	16	1.0%	79	4.5%	48	▲2.8%
事業費用	7,565	7,854	8,297	8,511	8,647	442	5.3%	214	2.5%	136	1.6%
医業費用	7,054	7,200	7,785	8,029	8,152	585	7.5%	244	3.0%	122	1.5%
給与費	3,460	3,303	4,055	4,200	4,337	752	18.5%	144	3.4%	137	3.2%
材料費	1,525	1,785	1,949	1,966	1,933	164	8.4%	17	0.9%	34	▲1.8%
経費	1,140	1,203	1,156	1,180	1,300	▲47	▲4.1%	24	2.1%	120	9.3%
減価償却費	879	860	543	621	522	▲317	▲58.3%	77	12.5%	99	▲18.9%
純利益	▲680	▲442	▲26	▲149	▲1,010	416	▲1,605.2%	123	82.6%	860	85.2%
医業収支	▲1,856	▲1,494	▲1,843	▲2,286	▲2,902	▲349	18.9%	▲444	19.4%	▲615	21.2%
医業収支比率	73.7%	79.2%	76.3%	71.5%	64.4%	▲2.9		▲4.8		▲7.1	
給与費比率	66.6%	57.9%	68.2%	73.1%	82.6%	10.3		4.9		9.5	
材料費比率	29.3%	31.3%	32.8%	34.2%	36.8%	1.5	ポイント	1.4	ポイント	2.6	ポイント
経費比率	21.9%	21.1%	19.4%	20.5%	24.8%	▲1.6		1.1		4.2	
繰入金比率	31.5%	29.0%	28.1%	30.5%	32.4%	▲0.9		2.3		1.9	
病床利用率	79.6%	80.8%	74.2%	65.9%	62.4%	▲6.6	ポイント	▲8.4	ポイント	▲3.4	ポイント
延入院患者数	64,124	64,881	59,775	52,880	47,291	▲5,106	▲8.5%	▲6,895	▲13.0%	▲5,589	▲11.8%
新入院患者数	3,723	4,063	4,030	3,659	3,024	▲33	▲0.8%	▲371	▲10.1%	▲635	▲21.0%
延外来患者数	75,891	83,126	89,162	81,879	79,724	6,036	6.8%	▲7,283	▲8.9%	▲2,155	▲2.7%
新外来患者数	8,285	8,881	8,293	7,099	6,224	▲588	▲7.1%	▲1,194	▲16.8%	▲875	▲14.1%
入院平均単価	69,489	74,674	81,794	90,172	90,013	7,120	8.7%	8,378	9.3%	▲159	▲0.2%
外来平均単価	8,888	9,590	11,124	11,109	11,768	1,533	13.8%	▲15	▲0.1%	659	5.6%
救急患者数	3,249	3,313	3,269	2,623	2,081	▲44	▲1.3%	▲646	▲24.6%	▲542	▲26.0%
手術件数	930	830	782	925	669	▲48	▲6.1%	143	15.5%	▲256	▲38.3%

※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%

傾向分析	
患者数	・新規患者については、入院・外来ともこの5年間程度では減少が続いている ・延入院患者は減少傾向。延外来患者数は確保に努めた時期もあったが、近年減少傾向
収入	・患者数が減少していることもあり、入院・外来収益とも減少傾向 ・繰入金はほぼ横ばいであるが、医業収益の減により、事業収益は減少傾向にある
費用	・長期的に見ると、給与費、材料費、その他経費とも増加（上昇）の傾向にある ・材料費は上昇抑制に努めている様子が伺えるが、その他経費については伸びが抑えられない様子
収支	・患者数減により医業収益が減収の一方、医業費用が伸びているため、医業収支、純利益が減収しており、特にH30年度以降は急激な減収（悪化）となっている
比率	・給与費が上昇する一方、患者数減により医業収益が減収となっているため、近年の給与費比率の上昇及び医業収支比率の低下（悪化）が著しい
その他	・救急患者数、手術件数ともこの2年間程度は件数が大幅に減少している ・長期的に見ると、入院平均単価は伸びているが、外来平均単価はほぼ横ばいの傾向



県立病院分析シート		病院名	佐原病院		
所在地	香取市佐原イ2285	許可病床数	241	稼働病床数	177
施設医療概要					
○北総及び香取地域（香取海浜医療圏）の中核的な病院として昭和30年に開設					
○高齢化が進展する香取地域の急性期医療を支える中核病院（救急基幹センター） （365日、24時間体制で地域の救急医療を担う（肺炎など高齢者に多い疾患に対応）） （罹患率の高い消化器がんなどの疾患に対応した医療の提供）					
○救急医療のほか、居宅介護支援事業所や24時間患者対応が可能な訪問看護ステーションを併設					

病院基本データ						2013		2015		2017		2019	
	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度	令和元年度	比較 差	伸長率	比較 差	伸長率	比較 差	伸長率	比較 差	伸長率
事業収益	4,867	4,827	4,416	3,872	3,683	▲ 412	▲9.3%	▲ 544	▲14.0%	▲ 189	▲5.1%		
医業収益	4,186	4,166	3,499	3,005	2,868	▲ 667	▲19.1%	▲ 494	▲16.4%	▲ 137	▲4.8%		
入院収益	2,974	2,884	2,363	1,902	1,877	▲ 520	▲22.0%	▲ 461	▲24.3%	▲ 25	▲1.4%		
外来収益	1,068	1,155	1,031	1,019	917	▲ 124	▲12.0%	▲ 12	▲1.1%	▲ 102	▲11.1%		
繰入金	668	646	678	652	635	32	4.7%	▲ 25	▲3.9%	▲ 18	▲2.8%		
事業費用	4,785	5,078	5,138	4,930	5,015	61	1.2%	▲ 208	▲4.2%	85	1.7%		
医業費用	4,602	4,735	4,903	4,743	4,788	168	3.4%	▲ 160	▲3.4%	45	0.9%		
給与費	2,672	2,734	2,937	2,856	2,950	203	6.9%	▲ 81	▲2.9%	95	3.2%		
材料費	871	944	758	630	555	▲ 186	▲24.6%	▲ 128	▲20.4%	▲ 75	▲13.4%		
経費	769	852	947	1,009	1,055	96	10.1%	62	6.1%	46	4.4%		
減価償却費	276	191	244	225	207	53	21.7%	▲ 18	▲8.1%	▲ 18	▲8.9%		
純利益	82	▲ 250	▲ 723	▲ 1,058	▲ 1,333	▲ 472	65.4%	▲ 335	31.7%	▲ 274	20.6%		
医業収支	▲ 416	▲ 569	▲ 1,404	▲ 1,738	▲ 1,920	▲ 835	59.5%	▲ 334	19.2%	▲ 182	9.5%		
医業収支比率	91.0%	88.0%	71.4%	63.4%	59.9%	▲ 16.6		▲ 8.0		▲ 3.5			
給与費比率	63.8%	65.6%	83.9%	95.0%	102.8%	18.3		11.1		7.8			
材料費比率	20.8%	22.7%	21.7%	20.9%	19.3%	▲ 1.0	ポイント	▲ 0.7	ポイント	▲ 1.6	ポイント		
経費比率	18.4%	20.4%	27.1%	33.6%	36.8%	6.6		6.5		3.2			
繰入金比率	16.0%	15.5%	19.4%	21.7%	22.1%	3.9		2.3		0.4			
病床利用率	92.6%	83.2%	68.0%	60.7%	62.4%	▲ 15.2	ポイント	▲ 7.3	ポイント	1.7	ポイント		
延入院患者数	71,237	64,064	52,519	46,772	43,281	▲ 11,545	▲22.0%	▲ 5,747	▲12.3%	▲ 3,491	▲8.1%		
新入院患者数	3,626	3,813	3,334	2,714	2,404	▲ 479	▲14.4%	▲ 620	▲22.8%	▲ 310	▲12.9%		
延外来患者数	128,187	131,861	113,269	91,417	85,442	▲ 18,592	▲16.4%	▲ 21,852	▲23.9%	▲ 5,975	▲7.0%		
新外来患者数	17,765	17,732	16,073	14,086	12,946	▲ 1,659	▲10.3%	▲ 1,987	▲14.1%	▲ 1,140	▲8.8%		
入院平均単価	41,747	45,010	45,000	40,664	43,357	▲ 10	▲0.0%	▲ 4,336	▲10.7%	2,693	6.2%		
外来平均単価	8,333	8,757	9,103	11,151	10,735	346	3.8%	2,048	18.4%	▲ 416	▲3.9%		
救急患者数	7,998	8,115	6,502	6,796	6,258	▲ 1,613	▲24.8%	294	4.3%	▲ 538	▲8.6%		
手術件数	1,119	1,197	1,046	836	836	▲ 151	▲14.4%	▲ 210	▲25.1%	0	0.0%		

※単位 金額：百万円（平均単価は円） 患者数：人 比率：%

傾向分析	
患者数	・H25年度頃から、入院・外来患者数とも減少の傾向にある。 ・特に近年は外来患者よりも入院患者数の減少率が高くなっている。
収入	・患者数が減少していることもあり、入院・外来収益とも減少傾向。 ・繰入金はほぼ横ばいであるが、医業収益の減の影響が大きく、事業収益は減少傾向にある。
費用	・長期的に見ると、給与費、その他経費とも増加（上昇）の傾向にある。 ・材料費は、この3~4年間、費用上昇の抑制に努めている様子が伺える。
収支	・患者数の減少により医業収益が減収となる一方、医業費用については給与費、その他経費が増加していることから、医業収支、純利益とも減収（悪化）の傾向が続いている。
比率	・医業収益が減収となる一方、給与費は伸びているため、ここ最近の医業収支比率の低下と給与費比率の上昇（いずれも悪化）が著しい。（特に給与費比率100%超は深刻な問題）
その他	・長期的には救急患者数、手術件数とも減少の傾向にあり、H27~29年度に大きく減少した時期がある。 ・入院・外来の平均単価はほぼ横ばいの状況

